



一般社団法人 日本セーフコミュニティ推進機構
Japan Institution for Safe Communities



鹿児島市長
鹿児島市セーフコミュニティ推進協議会長
森 博幸 さま

この度、貴市が提出された申請書をもとに書類審査及び現地審査が行われ、その結果が審査員から改めて届きましたのでお知らせいたします。認証通知の内容については、下記の通りです。

記

セーフコミュニティとしての国際認証の通知について

2015年10月20日

森博幸鹿児島市長さま

このたび、セーフコミュニティ認証センターから任命され、認証審査員として審査を行いました結果、鹿児島市は、「セーフコミュニティ」としての国際認証にかかる7つの指標を満たしていると判断されましたことをここにお知らせいたします。

認証は、鹿児島市がセーフコミュニティ合意書に署名をした時点から有効となります。貴市がセーフコミュニティの国際ネットワークの一員となられますことを歓迎しますとともに、国内外のコミュニティとこれまでのご経験を共有されることにより、貴市がセーフコミュニティの世界的な発展に向けて継続的に貢献されることを期待しております。

重ねてお喜びを申し上げますとともに、今後のますますのご発展を祈念いたします。

審査員

パイ・ル

ゴールドブランド・シェーンボリ

この度は、認証の内定おめでとうございます。日本セーフコミュニティ支援センターからも併せてお喜び申し上げます。



なお、今後の行程について、下記についてご確認をお願いいたします。(通知 2 枚目参照)

1. 認証式典等

- ✓ 認証式の日程やプログラムについて準備を進めてください。
 - 認証式には、SCに取り組む他の自治体等もお声掛けください
 - これまでのSCの取組みを共有できる機会を設けてください（シンポジウム等）
- ✓ ウェブサイトへの掲載原稿となります様式Bについてご用意ください。SC支援センターである当機構に提出ください。取りまとめてWHOCCCSPに提出します。
- ✓ 月刊SCニューズレターの編集者（Dr. Kousuv Dalal）に投稿しますので、現地審査及び認証に関する記事を執筆してください。
 - 支援センターが英訳しますので、A4版半ページ程度（日本語）でご用意ください。また、文章にあった写真を添付ください。

以上の項目については、WHOCCCSPに認証されたSC支援センター、JISCがご支援しますので、連絡をとりながら進めていただきたくよろしくお願いいたします。

2. 認証後

今後、取組みをよりよいものにするためにも、講評の際に審査員が指摘した事項について取り組んでください。SC支援センターである日本SC推進機構が相談に対応しますし、支援をいたします。その取組みの内容については、年間レポートに記載いただくとともに5年後の再認証の際には申請書に明記してください。

平成 27 年 10 月 20 日

一般社団法人 日本セーフコミュニティ推進機構
代表理事 白石 陽子